

属性データ SMZについて Assist8の属性をARUQ_Androidへ転送する方法

※Assist8を使用しない場合は 別途お問い合わせください

Assist8の属性をARUQ_Androidへ転送する方法

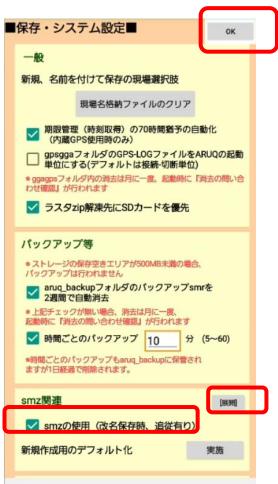


ARUQ_Androidでは属性データをSMZというメモ帳で開けるファイルで管理しています。SMZはSMR(ARUQ_Androidのデータ拡張子)と同名のファイルで対になっています。

①[設定] \rightarrow [保存・システム設定] \rightarrow [smz関連] \rightarrow [smzの使用] でチェックをいれてOKをタップ。

ファイル名.smzで自動で属性定義がPCとやりとりされます。



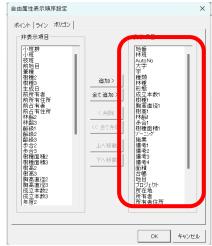


Assist8の属性をARUQ_Androidへ転送する方法

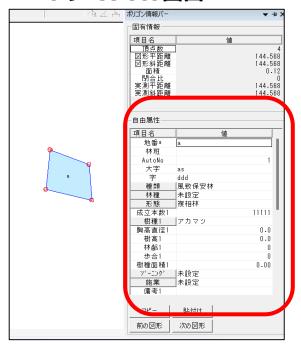


切り出して持っていける属性データはAssist8の自由属性の表示順設定の上から7項目です。

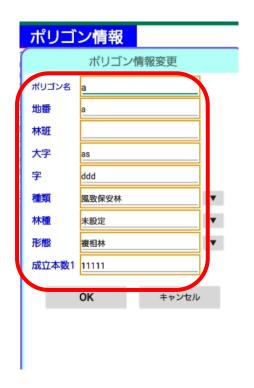




PCのAssist8画面



ARUQ_Androidの属性画面



Assist8の属性をARUQ_Androidへ転送する方法



ただし最初にARUQからデータをつくりはじめるとsmzはPCから 転送されていないので右のように default.smzを用意しておきます。 SMZはPCのメモ帳アプリで開けま す。

これで新規図面のときdefault.smz の選択肢定義が利用されます。 (このあと保存のたびに「ファイ ル名.smz」として 増殖保存していくので、PCと連動 していない場合はファイル数が 増えるデメリットがあります)



default.smz



